

議事録

1. 件名：「令和4年度計器用接地形変圧器に係る再現解析」に係る打合せ(第1回)

2. 日時：令和4年10月21日(金) 10:00～11:00

3. 場所：原子力規制庁 16階会議室

4. 出席者：原子力規制庁

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門

日比野総括技術研究調査官、高松技術参与、石田技術参与、吉村技術参与、永井技術研究調査官

東芝エネルギーシステムズ株式会社

原子力技術部 シニアエキスパート 他5名

5. 要旨：

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、平成29年度から令和2年度にかけて、安全上重要な機器の衝撃荷重に対する耐力に関する安全研究を実施し、耐衝撃性を明らかにしてきた。この中で、計器用接地形変圧器の衝撃加振試験ではガタ構造による衝撃振動の応答増幅を確認した。これを踏まえて当部門では、ガタ構造を有する機器の衝撃振動に対する応答に係る知見を拡充するため、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和4年度計器用接地形変圧器に係る再現解析」事業を実施している。

今回は、当事業に係る第1回打合せを実施した。内容は下記のとおり。

- ① 実施計画書の内容を確認した。
- ② 解析モデルの作成方針及び検討項目について確認した。
- ③ 今後のスケジュールを確認した。

6. その他

特になし